

本会議から付託された議案1件を審査するため、平成30年9月3日に総務生活委員会を開催しました。

議案第63号 平成30年度総社市一般会計補正予算（第5号）

～内容～

災害支援ふるさと納税寄附金及び消防施設災害復旧事業債の増額、財政調整基金繰入金の減額及び予備費の増額が主なもの。

～結果～

次のような審査の結果、全員一致で**原案を可決**すべきであると決定。

問：災害救助費負担金 1,596 万円について、避難者への食糧費が主なものだが、具体的にはどうか。

答：災害救助法の規定により1日あたりの食糧費は1,140円以内とされている。今回は現在確実な範囲内で1万4,000人分を計上している。真備町からの避難者分については、本市が補助金申請するか、倉敷市へ負担金として請求するか確定していないため、現時点では計上していない。

問：予備費3億5,033万4,000円の計上の考え方はどうか。

答：公費解体の見込みを上回る場合への備えと、それに伴う廃棄物処理委託料の増加や、今後の台風による災害対応に備えるものである。